

【補足資料】

本論文に関わる調査対象・調査内容の詳細

本研究を行うにあたり、保育所、労働組合、自治体、個人に対して調査にご協力いただいた。以下に、筆者の行った調査内容と調査対象のリストを掲載する。掲載順は年月日の古いものから並べ、ご協力いただいた個人については、匿名で統一している。この場を借りて、ご協力いただいた皆様方に心より感謝申し上げます。

補足資料-1 本論文に関連するヒアリング調査一覧						
章	日付	訪問先	対象	調査内容	調査方法	備考
第2章	2007年6月12日	東京公務公共一般事務所	東京公務公共一般保育協議会E氏	A区非正規保育士の労働実態、職務分担の実態	ヒアリング	修士論文
	2007年7月11日	江東区役所	東京公務公共一般江東支部保育園分会	非正規保育士の労働実態、職務分担の実態	座談会	修士論文
	2007年9月15日	A区内喫茶店	元A区「非常勤保育士」B氏	非正規保育士の労働実態、職務分担の実態	ヒアリング	修士論文
	2007年9月22日	A区内喫茶店	A区任期付短時間勤務職員D氏	非正規保育士の労働実態、職務分担の実態	ヒアリング	修士論文
	2008年9月7日	A区内喫茶店	東京都A区正規職員K氏	非正規保育士の労働実態	ヒアリング	
	2010年11月12日	練馬駅前喫茶店	練馬区S保育園非常勤職員I氏	非正規保育士の労働実態、職務分担の実態	ヒアリング	
	2010年11月25日	練馬区職労事務所	練馬区H保育園園長N氏	練馬区公立保育園の職務編成について	ヒアリング	
第4章	2013年8月21日	長野県A市職員労働組合	A市職員労働組合書記長	A市の保育行政の概要	ヒアリング	2013年度科学研究費補助金(基盤研究B、課題番号23330133)
	2013年8月21日	長野県A市臨時パート労働組合	書記長、委員長各1名、執行委員3名(以上保育士)、執行委員(給食調理員)1名	職務内容、労働条件の実態	座談会	
第3章	2013年9月11日	大阪府B市職員労働組合	副委員長、書記次長2名(保育士)	保育所内の労働力編成、職務分担について	座談会	
		大阪府B市役所パート職員労働組合	委員長、書記長、執行委員各1名「17条パート」	職務分担、労働条件について	座談会	
第2章	2013年11月22日	D区N保育園	指導・統括的役割の保育士3名	保育士の技能形成について	座談会	
第1章	2013年12月20日	東京都C区職員労働組合	保育園支部支部長(正規保育士)Y氏	保育所内の労働力編成、職務分担について	ヒアリング	2013年度科学研究費補助金(基盤研究B、課題番号23330133)
	2013年12月20日	東京公務公共一般保育ユニオン	書記長(C区非常勤保育士)M氏	職務分担、労働条件について	ヒアリング	
第2章	2014年4月29日	D区Y保育園	事務・経理担当者K氏	Y保育園の運営費、人件費、職員の年齢構成等の実態について	ヒアリング	
第4章	2014年8月26日	長野県A市職員労働組合	A市職員労働組合書記長	電話にて補足調査、後日メールにて追加資料送付		
第3章	2014年9月1日	大阪府B市職員労働組合	B市職員労働組合書記長	メールにて追加資料送付		
第4章	2014年9月4日	長野県A市臨時パート労働組合	臨時・パート労働組合書記長	電話にて補足調査、後日メールにて追加資料送付		

注1: D区N保育園は、2011年に開園したY保育園の分園である。

補足資料-2 私立Y保育園での調査経過一覧

No	日付	時間	調査内容	調査方法
1	2009年7月7日	17:00~20:00	行事(納涼会)	見学
2	2009年8月5日	8:30~19:00	5歳児クラス(プール→昼食→午睡→自由遊び)	参与観察
3	2009年8月5日	10:30~18:30	4歳児クラス(プール→昼食→午睡→自由遊び)	参与観察
4	2009年8月6日	8:30~17:30	4歳児クラス(リズム体操→昼食→午睡→自由遊び)	参与観察
5	2009年8月24日	8:30~17:30	1歳児クラス(水遊び→昼食→午睡→自由遊び)	参与観察
6	2009年8月26日	8:30~17:30	1歳児クラス(散歩→昼食→午睡→自由遊び)	参与観察
7	2009年8月27日	8:30~18:30	1歳児クラス(水遊び→昼食→午睡→自由遊び)	参与観察
8	2009年9月1日	9:30~18:30	3歳児クラス(プール→昼食→午睡→防災訓練)	参与観察
9	2009年9月3日	8:30~17:30	3歳児クラス(プール→昼食→午睡→自由遊び)	参与観察
10	2009年9月11日	8:30~17:30	5歳児クラス(運動会練習→昼食→午睡→自由遊び)	参与観察
11	2009年9月16日	9:00~18:30	4歳児クラス(運動会練習→昼食→午睡→自由遊び)	参与観察
12	2009年9月25日	8:30~17:30	4歳児クラス(運動会練習→昼食→午睡→自由遊び)	参与観察
13	2009年9月25日	17:30~20:00	職員会議	参与観察
14	2009年9月29日	8:30~17:30	2歳児クラス(調理体験→昼食→午睡→自由遊び)	参与観察
15	2009年10月3日	8:30~17:30	土曜日乳児合同クラス	参与観察
16	2009年10月11日	8:00~14:00	行事(運動会)	見学
17	2009年10月27日	13:00~16:30	リーダー会議	参与観察
18	2009年10月31日	9:00~17:00	保育総括会議(前半期半年間の保育総括)	参与観察
19	2009年11月5日	8:30~17:30	3歳児クラス(散歩→昼食→午睡→自由遊び)	参与観察
20	2009年11月10日	8:30~17:30	4歳児クラス(調理体験→昼食→午睡→自由遊び) 午睡の時間帯に4歳児クラスの保護者会	参与観察
21	2009年11月12日	12:00~20:00	リーダー会議、職員会議	参与観察
22	2009年11月15日	10:00~13:00	行事(バザー)	見学
23	2009年12月18日	16:00~18:00	行事(作品展)	見学
24	2010年1月7日	17:30~20:00	職員会議	参与観察
25	2010年1月14日	13:00~16:30	2歳児クラス担任会議	参与観察
26	2010年1月18日	8:30~17:30	3歳児クラス(工作→昼食→午睡→自由遊び)	参与観察
27	2010年1月21日	7:30~16:30 17:30~20:00	2歳児クラス(学芸会練習→昼食→午睡→自由遊び) 職員会議	参与観察 参与観察
28	2010年1月28日	8:30~17:30	2歳児クラス(工作→昼食→午睡→自由遊び)	参与観察
29	2010年1月30日	9:00~16:00	事業総括会議	参与観察
30	2010年2月4日	8:30~17:30	0歳児クラス(室内遊び→昼食→午睡→自由遊び)	参与観察
31	2010年2月4日	8:30~17:30	学芸会リハーサル見学→資料収集	見学、資料収集
32	2010年2月12日	8:00~17:00	調理室で調理作業	参与観察
33	2010年2月18日	9:30~18:30	0歳児クラス(室内遊び→昼食→午睡→自由遊び)	参与観察
34	2010年2月22日	10:00~16:00	資料収集→幼児部会会議	資料収集、観察
35	2010年2月25日	8:00~17:00	調理室で調理作業	参与観察
36	2010年2月27日	9:00~17:00	保育総括会議(後半期半年間の保育総括)	参与観察
37	2010年3月2日	9:00~12:00	資料収集	資料収集
38	2010年3月3日	9:00~13:00	行事(お別れ交流会)	見学
39	2010年3月10日	13:00~16:30	3歳児クラスの保護者会	参与観察
40	2010年3月11日	17:30~20:00	職員会議	参与観察
41	2010年3月18日	17:30~20:00	職員会議	参与観察
42	2010年3月20日	8:30~13:00	行事(卒園式)	見学
43	2010年3月29日	13:00~17:30	資料収集	資料収集
44	2010年4月1日	9:00~13:00	行事(進級式)	見学
45	2010年4月2日	9:00~13:00	行事(入学式)	見学
46	2010年4月8日	13:00~19:30	資料収集→職員会議	資料収集、観察
47	2010年4月13日	17:30~21:00	福祉保育労(労働組合)Y保育園分会総会	見学
48	2010年4月17日	13:00~16:30	父母の会総会	見学
49	2010年4月28日	8:30~17:30	5歳児クラス(話し合い→昼食→午睡→自由遊び)	参与観察
50	2010年4月28日	17:30~20:00	事業方針会議	参与観察
51	2010年5月7日	10:00~16:00	資料収集	資料収集
52	2010年5月11日	17:30~21:00	職員会議、園内研修	参与観察
53	2010年5月14日	8:30~17:30	5歳児クラス(リズム体操→昼食→午睡→自由遊び)	参与観察
54	2010年5月17日	9:30~18:30	1歳児クラス(散歩→昼食→午睡→自由遊び)	参与観察
55	2010年5月27日	8:30~16:30 16:30~18:30	4歳児クラス(リズム体操→昼食→午睡→自由遊び) 園内研修	参与観察 見学
56	2010年5月29日	9:00~17:00	保育方針会議(1年の保育方針の検討)	参与観察
57	2010年5月31日	8:30~17:30	倉庫整理の手伝い、資料収集、アンケート配布	資料収集
58	2010年6月4日	9:30~18:30	1歳児クラス(散歩→昼食→午睡→自由遊び)	参与観察
59	2010年6月8日	9:30~18:30	0歳児クラス(室内・散歩→昼食→午睡→自由遊び)	参与観察
60	2010年6月10日	17:30~21:00	園内研修	見学
61	2010年6月15日	10:00~16:00	資料収集	資料収集

No	日付	時間	調査内容	調査方法
62	2010年6月19日	9:00~15:00	研究職員会議	参与観察
63	2010年6月22日	8:30~17:30	2歳児クラス(散歩→昼食→午睡→自由遊び) 午睡の時間帯に2歳児クラスの担任会議	参与観察
64	2010年6月25日	8:30~17:30	2歳児クラス(散歩→昼食→午睡→自由遊び)	参与観察
65	2010年6月29日	8:30~17:30	0歳児クラス(室内・散歩→昼食→午睡→自由遊び)	参与観察
66	2010年7月6日	13:00~20:00	資料収集→職員会議	参与観察
67	2010年7月9日	13:00~20:00	資料収集→行事(納涼会)	参与観察、見学
68	2010年7月13日	8:30~17:30	3歳児クラス(工作→昼食→午睡→自由遊び)	参与観察
69	2010年7月16日	13:00~20:00	資料収集、アンケート配布	資料収集
70	2010年9月9日	10:00~16:00	資料収集	資料収集
71	2010年9月14日	13:00~17:00	資料収集	資料収集
72	2010年9月21日	10:00~16:00	資料収集	資料収集
73	2010年9月28日	17:30~20:00	職員会議	参与観察
74	2010年10月10日	8:00~16:00	行事(運動会→茶話会)	見学
75	2010年10月12日	10:00~17:00	資料収集	資料収集
76	2010年10月16日	13:00~17:00	父母の会学習会	見学
77	2010年10月22日	13:00~17:00	資料収集	資料収集
78	2010年11月4日	17:30~21:00	園内研修	見学
79	2010年11月21日	10:00~13:00	行事(バザー)	見学
80	2011年1月28日	9:00~15:00	事業総括会議	参与観察
81	2011年2月26日	9:00~16:00	保育総括会議(後半期半年間の保育総括)	参与観察

注1: 現在まで継続的に調査を行っており、調査期間はのべ100日を超える。

#### 補足資料-3 本論文に関連するアンケート調査実施リスト

No	調査時期	調査名	調査主体・調査プロジェクト
1	2008年9月1日 ~11月30日	「練馬区の臨時・非常勤職員の仕事と生活に関するアンケート」調査	練馬区職員労働組合
2	2010年6月1 日~7月1日	東京都D区Y保育園の先生方に対する仕事と専門性に関するアンケート調査	筆者個人

注1: すべての調査について、筆者が調査票の作成、分析に中心的に関わっている

## 参考文献

- 秋田喜代美（1992）「教師の知識と思考に関する研究動向」『東京大学教育学部紀要』第32巻
- 秋田 喜代美・箕輪 潤子・高櫻 綾子（2008）「保育の質研究の展望と課題」『東京大学大学院教育学研究科紀要』第47巻
- 秋山和夫・森上史朗編（1991）『園とクラスの経営』同文書院
- 浅海典子（2006）『女性事務職のキャリア拡大と職場組織』日本経済評論社
- 浅井春夫（2009）『社会保障と保育は「子どもの貧困」にどう応えるか—子育てのセーフティネットを提案する』自治体研究社
- 阿部彩（2008）『子どもの貧困—日本の不公平を考える』岩波書店
- （2014）『子どもの貧困—解決策を考える』岩波書店
- 阿部真大（2010）「ユニットケアはケアワーカーを幸せにするのか？」『労働社会学会年報』第21号
- （2007）『働きすぎる若者たち—「自分探し」の果てに—』NHK出版
- 新井邦夫・天笠茂編（1999）『学習の総合化をめざすティーム・ティーチング事典』教育出版
- 石坂巖（1976）「社会福祉施設労働の実態と問題点」『三田商学研究』第19巻第2号
- 一番ヶ瀬康子・泉順・小川信子・宍戸健夫（1980）『日本の保育』ドメス出版
- 伊藤良高（1999）『現代保育所経営論—保育自治の探究』北樹出版
- （2002）『保育所経営の基本問題』北樹出版
- 伊藤大一（2013）『非正規雇用と労働運動 若年労働者の主体と抵抗』法律文化社
- 猪熊弘子（2011）『死を招いた保育』ひとなる書房
- （2014）『子育てという政治—少子化なのになぜ待機児童が生まれるのか？』角川SSC新書
- 寓宗栞・連合総研編（2014）『現場力の再構築へ 発言と効率の視点から』日本経済評論社
- 上村晶（2011）「子どもの育ちに基づいた保育計画・実践・省察プロセスに関する一考察—保育記録の分析から—」『高田短期大学紀要』第29号
- 浦辺史（1963）『日本の保育問題』社会事業新書
- 遠藤公嗣編（2013）『同一価値労働同一賃金をめざす職務評価—官製ワーキングプアの解消—』旬報社
- 大河内一男・氏原正治郎・藤田若雄（1959）『労働組合の構造と機能』東京大学出版会
- 太田光洋（2008）「専門家としての保育者集団の発達を支えるもの—地域子育て支援活動の取り組みにみる保育者の相互支援—」『保育学研究』第46巻第2号
- 大野威（1997）「X自動車における職場の自律性と自主管理のメカニズム」『社会学評論』

第48巻2号

- 大野正和 (2003) 『過労死・過労自殺の心理と職場』 青弓社
- 大場幸夫 (2008) 「保育者相互の支え合い (総説)」 『保育学研究』 第46巻第2号
- 大豆生田啓友・三谷大紀・高嶋景子 (2009) 「保育の質を高める体制と研修に関する一考察」 『人間環境学会「紀要」』 第11号
- 大宮勇雄 (1996) 「保育カリキュラムの「構造化」と子どもの生活経験の質—欧米における「保育の質」研究の到達点 (1)」 『福島大学教育学部論集』 第60号
- (1997) 「保育カリキュラムの「構造化」と子どもの生活経験の質—欧米における「保育の質」研究の到達点 (2)」 『福島大学教育学部論集』 第63号
- (2006) 「保育の課題としてとらえ保育の問題として取り組もう—非正規職員を大量につくる保育政策を乗り越える—」 『現代と保育』 第66号
- (2006) 『保育の質を高める』 ひとなる書房
- 小笠原浩一 (2002) 「ホームヘルパーの職務遂行能力」 『日本労働研究雑誌』 No. 502
- 岡田たつみ・中坪史典 (2008) 「幼児理解のプロセス—同僚保育者がもたらす情報に注目して—」 『保育学研究』 第46巻第2号
- 小田豊・中坪史典編 (2009) 『幼児理解からはじまる保育・幼児教育方法』、建帛社
- 小尾晴美 (2008) 「地方公務員の任用区分多様化と「外部化」に対する実証的研究—東京都の地方公共団体における「公共サービス関連労働者」—」 修士論文
- (2010) 「地方自治体の非正規職員の職務内容と労働条件—東京都A区区立保育園の事例より—」 『社会政策』 第1巻4号
- (2011) 「練馬区非正規職員の労働条件と生活に関するアンケート調査報告」 『論究』
- (2014) 「保育労働の変質は保育をどう変えるのか—正規・非正規保育者の職務内容分析から」 『現代と保育』 第89号
- 介護労働諸偶条件のあり方研究会 (2013) 『魅力ある保育労働への3つの提言 sscブックレット②』 市民福祉サポートセンター
- 垣内国光・東社協保育士会編著 (2007) 『保育者の現在』、ミネルヴァ書房
- 垣内国光 (2008) 『プロの保育者してますか??—保育者の悩み・専門性・労働』 かもがわブックレット
- 垣内国光編 (2011) 『保育に生きる人びと』 ひとなる書房
- 垣内国光編 (2014年12月発行予定) 『日本の保育労働者 (仮)』 ひとなる書房
- 香曾我部琢 (2012) 「小規模地方自治体における保育者の成長プロセス—保育実践コミュニティの形成のプロセスに注目して—」 『東北大学大学院教育学研究科研究年報』 第60集・第2号
- 勝亦啓文 (2007) 「非常勤職員をめぐる裁判例の検討」 『日本労働法学会誌』 110号
- 金井壽宏・楠見孝 (2012) 『実践知 エキスパートの知性』 有斐閣

- 金澤誠一（2008）「福祉保育労働者の非正規化の進展とワーキングプアの実態—調査結果から見えてきた事実—」『総合社会福祉研究』33号
- 金子智栄子（2013）『保育者の力量形成に関する実践的研究』風間書房
- 金田利子・諏訪きぬ・土方弘子（2000）『保育の質の探求』ミネルヴァ書房
- 上井喜彦（1994）『労働組合の職場規制』東京大学出版会
- 亀山幸吉・佐藤純子・細井香（2009）「保育・介護労働の現状と課題 その1」『淑徳短期大学研究紀要』第48号
- 亀山幸吉・田村恵一・萩原英敏（2010）「保育・介護労働の現状と課題 その2」『淑徳短期大学研究紀要』第49号
- 川田琢之（1999a）「公務員制度における非典型労働力の活用に関する法律問題」『法学協会雑誌』第116巻第9号
- （1999b）「公務員制度における非典型労働力の活用に関する法律問題」『法学協会雑誌』第116巻第10号
- （2000）「公務員制度上の非正規職員に関する法的問題」『労働法学会誌』第96号
- 河西宏祐（1970）「企業別組合の[経営内的機能]と職場集団」『社会学評論』第21巻3号
- 川村雅則（2011）「保育・保育労働をめぐる問題（Ⅱ）」『北海学園大学経済論集』第58巻
- 神田英雄・村山祐一編（2009）『保育とは何か 保育の理論と実践講座第一巻』新日本出版社
- 上林陽治（2012）『非正規公務員』日本評論社
- 木全晃子（2008）「実践者による保育カンファレンスの再考」『人間文化創成科学論叢』第11巻
- 木村琢磨（2002）「非正社員・外部人材の活用と職場の諸問題」『日本労働研究雑誌』No. 505
- 木本喜美子（2003）『女性労働とマネジメント』勁草書房
- 久富善之編（1988）『教員文化の社会学的研究』多賀出版
- 熊沢誠（1976）『労働者管理の草の根』日本評論社
- （1986）『職場史の修羅を生きて』筑摩書房
- （2000）『女性労働と企業社会』岩波新書
- （2013）『労働組合運動とはなにか 絆のある働き方をもとめて』岩波書店
- 黒田兼一・小越洋之助編（2014）『公務員改革と自治体職員 NPMの源流・イギリスと日本』自治体研究社
- 小池和男（1977）『職場の労働組合と参加』東洋経済新報社
- （1986）『現代の人材育成』ミネルヴァ書房
- 厚生労働省（2009）『保育所保育指針解説書』フレーベル館
- 河野利津子・成田朋子（2010）「保育士の主な職務内容の分析」『比治山大学現代文化学部紀要』第17号
- 越河六郎（1992）『保育と労働—保育の仕事と性格をさぐる—』労働科学研究所出版部

- 後藤宗理編（2009）『保育現場のコミュニケーション—発達心理学的アプローチ』あいり出版
- 齋藤謙・手島信雄（1980）「保育者の職務内容」田中未来編『保育と専門性』全国社会福祉協議会
- 佐伯胖編（2007）『共感—育ち合う保育のなかで』ミネルヴァ書房
- 佐藤紀子（2007）『看護師の臨床の「知」看護職生涯発達の視点から』医学書院
- 佐藤郁哉（1992）『フィールドワーク 書を持って街へ出よう』新曜社
- （1999）『現代演劇のフィールドワーク：芸術生産の文化社会学』東京大学出版会
- 佐藤学・岩川直樹・秋田喜代美（1990）「教師の実践的思考様式に関する研究（1）—熟練教師と新任教師のモニタリングの比較を中心に—」『東京大学教育学部紀要』第30巻
- 真田是編（1975）『社会福祉労働：労働と技術の発展のために』法律文化社
- 佐野嘉秀（2002）「パート職員の職域と要員をめぐる労使交渉—ホテル業 B 社の事例」『大原社会問題研究所雑誌』No. 521
- 塩崎美穂（2008）「保育の中の対話とは—「対話」という思想の広がり」『現代と保育』第72号
- 重田博正（2007）『保育士のメンタルヘルス』かもがわ出版
- （2010）『保育職場のストレス』かもがわ出版
- 自治研作業委員会（2009）『「臨時・非常勤等職員の実態調査」報告（完全版）』全日本自治団体労働組合
- 嶋さなえ・ひばり保育園編（1998）『保育における人間関係発達論』ひとなる書房
- 清水敏（2007）「非常勤職員の勤務関係」『日本労働法学会誌』110号
- 杉山隆一（2002）「保育労働の現実と課題」植田章・垣内国光・加藤菌子編『社会福祉労働の専門性と現実』かもがわ出版
- （2006）「パート化される保育園—非正規保育士の拡大と実態—」『季刊保育問題研究』第220号
- 鈴木和雄（2001）『労働過程論の展開』学文社
- 鈴木良始（1994）『日本的生産システムと企業社会』
- 砂上史子・秋田喜代美・増田時枝・箕輪潤子・安見克夫（2010）「保育者の語りに見る実践知」『保育学研究』第47巻第二号
- 諏訪きぬ（2004）「人的環境としての保育者（総説）」『保育学研究』第42巻1号
- 諏訪きぬ監修（2011）『保育における感情労働—保育者の専門性を考える視点として—』北大路書房
- 高辻千恵（2003）「乳幼児期の発達と保育の[質]」『東京大学大学院教育学研究科紀要』第43巻
- 高濱裕子（2001）『保育者としての成長プロセス』風間書房

- 武石恵美子（2006）『雇用システムと女性のキャリア』勁草書房
- 谷川千佳子（2014）「病院外来看護における職務配置と能力育成」『北海道大学大学院教育学研究院紀要』第120号
- 「ちいさいなかま」編集部編（2010）『いい保育をつくるおとな同士の関係』ちいさいなかま社、
- 地方公務員任用制度調査会編（2002）『自治体の新臨時・非常勤職員の身分取扱＜第1次改訂版＞』学陽書房
- 津崎克彦（2009）「非正規社員の多様化と基幹化」一橋社会科学第7号
- 辻勝次（1989）「自動車工場における「集団的熟練」の機能形態とその形成機構—トヨタイズムとフォードイズム—上—」『立命館大学産業社会論集』第24巻4号
- （1989b）「自動車工場における「集団的熟練」の機能形態とその形成機構—トヨタイズムとフォードイズム—中—」『立命館大学産業社会論集』第25巻2号
- （1989c）「自動車工場における「集団的熟練」の機能形態とその形成機構—トヨタイズムとフォードイズム—下—」『立命館大学産業社会論集』第25巻3号
- 辻勝次編（2007）『キャリアの社会学』ミネルヴァ書房
- 筒井孝子・大塚賀政昭・東野定律・山縣文治（2012）「児童自立支援施設におけるケア提供の実態と課題 — タイムスタディデータによる小舎夫婦制・交代制の比較」『社会福祉学』第53巻第1号
- 津守真（1997）『保育者の地平—私的体験から普遍に向けて』ミネルヴァ書房
- 手島信雄（1979）「保育者の職務内容と専門性に関する調査研究—幼稚園教諭と保育所保母の比較—」日本保育学会大会研究論文集32号
- 東京都公立保育園研究会編（1997）『私たちの保育史』東京都公立保育園研究会
- 富田義典（1998）『ME革新と日本の労働システム』批評社
- 中園桐代（2008）「保育士の雇用形態と職務内容、労働条件—K市の私立認可保育所を事例として—」『釧路公立大学地域研究』第17号
- 中村強士（2007）「労働者における保育労働者の位置」『季刊保育問題研究』第226号
- （2008）「職場環境の変化と職場の人間関係」『季刊保育問題研究』第231号
- （2009）『戦後保育政策のあゆみと保育のゆくえ』新読書社
- 中村恵（1989）「技能という視点から見たパートタイム労働問題」労働省大阪婦人少年室、大阪パートタイム雇用・労務管理改善研究会『技能という視点からみたパートタイム労働問題についての研究』
- 中村雄二郎（1992）『臨床の知とはなにか』岩波書店
- 中山徹・杉山隆一・保育行財政研究会編著（2013）『直前対策！子ども・子育て支援新制度PART2—本格実施までに、何をすべきか、考えるべきか—』自治体研究社
- 中山徹・藤井伸生・田川英信・高橋光幸（2014）『新制度 子どもを守る自治体の責任』自治体研究社



- 奈良岡緑・中山徹・奥野隆一・畑千鶴乃(2012)「公立保育所運営費の一般財源化に伴う保育行政の変化及び民営化政策に関する研究」『保育の研究』No. 24
- 成田朋子・河野利津子(2008)「保育園における職場内・外研修に関する考察—園へのヒアリング調査を中心に—」『比治山大学短期大学部紀要』第43号
- 西川真規子(2004)「介護職の技能と学習」『経営志林』第40巻4号
- (2008)『ケアワーク・支える力をどう育むか スキル習得の仕組みとワークライフバランス』日本経済新聞出版社
- 西野史子(2006)「パートの基幹労働力化と正社員の労働」『社会学評論』第56巻4号
- 二宮厚美(2000)『自治体の公共性と民間委託』自治体研究社
- 野津牧・原田明美(2012)「公立保育所の非正規雇用保育士の勤務実態」『保育情報』No. 425
- 野原光・藤田栄司他(1999)『社会環境の変化と自動車生産システム』法律文化社
- 野村正實(1993)『熟練と分業』御茶の水書房
- (2003)『日本の労働研究』ミネルヴァ書房
- 萩原久美子(2011)「「公的」セクターと女性—ローカルなケア供給体制の変動への接近、福島県北の保育政策(1950年代~2000年代)を事例に一」『日本労働社会学会年報』第22号
- (2013)「保育所最低基準の自治体裁量と保育労働への影響—夜間保育所の勤務シフトを糸口に一」『自治総研』第412号
- 橋本宏子(2006)『戦後保育所づくり運動史』ひとなる書房
- パメラ・オーバヒューマ、ミハエラ・ウーリッチ著、泉千勢監修・編訳、OMEP日本委員会訳(2004)『ヨーロッパの保育と保育者養成』大阪公立大学共同出版会
- 早川征一郎(1994)『国・地方自治体の非常勤職員—制度・実態とその課題—』自治体研究社
- 早川征一郎・松尾孝一(2012)『国・自治体の非正規職員』旬報社
- 原田明美(2012)「非正規雇用保育士の労働条件の現状と課題—名古屋市を除く愛知県内—」『名古屋短期大学紀要』第50号
- ひとなる書房編集部(2008)『涙では終わらせない—保育園民営化—当事者の証言』ひとなる書房
- 平松知子(2012)『子どもが心のかっとうを超えるとき—発達する保育園・子ども編—』ひとなる書房
- (2012)『大人だってわかってもらえて安心したい—発達する保育園・おとな編—』ひとなる書房
- 「福祉問題研究」編集委員会編(1974)『社会福祉労働論』鳩の森書房
- 保育行財政研究会編(2002)『市場化と保育所の未来』自治体研究社
- 本田一成(2001)「パートタイマーの量的な基幹労働力化」『日本労働研究雑誌』第494号
- (2004)「職場のパートタイマー—基幹化モデルを手がかりにした文献サーベイ—」

- JILPT 労働政策レポート No. 1、労働政策研究・研修機構”
- 本田由紀（2008）『軋む社会 教育・仕事・若者の現在』双風舎
- 牧野泰典（2000）「小集団活動における“経験知”の伝達」の役割— 飲食サービス産業における現場労働者の“経験知”の活用— 『立命館産業社会論集』第36巻第2号
- 松尾邦之（1994）「〔臨時・非常勤〕公務員の任用および勤務条件の現状と法制度上の問題点について」『労働研究所報』No.15
- 松原光代・林麗寛・川上淳之・脇坂明（2007）「パートタイマーと正社員のキャリア形成機会の均衡化—小売業におけるパートの能力開発—」『学習院大学経済論集』第44巻1号
- 三浦正子（2009）「保育所の職員配置に関する一考察—最低基準の変遷を検討して—」『現代教育学部紀要』第1号
- 水谷英夫（2012）『感情労働と法』信山社
- 三山雅子（1991）「パートタイマー戦力化と企業内教育」『日本労働研究雑誌』第377号
- 三富紀敬（2005）『欧米のケアワーカー』ミネルヴァ書房
- 嶺学（1982）「日本における労働の人間化の動向とその特質」『社会労働研究』第28巻3号
- （1991）『労働の人間化を求めて—労使関係の新課題』法政大学出版局
- 宮下正一（2009）「正規職員も臨時職員も、子供のより良い成長を願っている」『月刊自治研』第596号
- 村山祐一（2014）「新制度公定価格の仮単価を読み解く—保育充実の道筋見えず—」『保育情報』No.452
- 森上史朗ほか（1996）「特集 保育をひらくためのカンファレンス」『発達』第68号
- 森上史朗・柏女霊峰編（2010）『保育用語辞典 第6版』ミネルヴァ書房
- 森ます美（2005）『日本の性差別賃金』有斐閣
- 森ます美・浅倉むつ子編（2010）『同一価値労働同一賃金原則の実施システム：公平な賃金の実現に向けて』有斐閣
- 師岡章（2003）「保育行為への接近—ベナー看護論を手がかりとして—」『白梅学園短期大学紀要』第39号
- 矢沢進（1978）「革新自治体の保育行政—東京都の場合」植山つる・浦辺史・岡田正章編『戦後保育所の歴史』全国社会福祉協議会
- （2002）『保育労働運動の探究』萌文社
- 山崎準二・榊原禎宏・辻野けんま（2012）『「考える教師」—省察、創造、実践する教師—』学文社
- 山野良一（2008）『子どもの最貧国日本 学力・心身・社会におよぶ諸影響』光文社新書
- 芳野孝（2006）「正規と非正規の谷間を考える—三重県内公立保育所実態調査・聞き取りから」『現代と保育』第66号
- 脇坂明・松原光代（2003a）「パートタイマーの基幹化と均衡処遇（Ⅰ）」『学習院大学 経

- 済論集』第40巻2号
- 渡辺暢子 (2006) 「非正規職員の増加は日々の保育をどう変えるか—東京都内公立保育園園長の声」『現代と保育』第66号
- ジェローム グループマン (2008)・美沢 恵子訳 (2011) 『医者現場でどう考えるか』石風社
- ジリアン・ロッド (2006)・民秋言監訳 (2009) 『保育におけるリーダーシップ—いま保育士に求められるもの—』あいり出版
- マイケル・ポラニー著 (1966)・佐藤敬三訳 (1980) 『暗黙知の次元—言語から非言語へ』紀伊国屋書店
- ロバート・ブラウナー (1964)・佐藤慶幸監訳 (1971) 『労働における疎外と自由』、新泉社
- Abbott, A. (1988) *The System of Professions: An Essay on the Division of Expert Labor*, University of Chicago Press: Chicago.
- Benner, P. (1984) *From Novice to Expert: Excellence and power in Clinical Nursing Practice*, Commemorative Edition, Prentice Hall Health
- Braverman, H. (1974) *Labor and Monopoly Capital*, New York: Monthly Review Press. (富沢賢治訳[1978] 『労働と独占資本』岩波書店)
- European Commission(EU) directorate-General for Education and Culture (2011) *Competence Requirements in early Childhood Education and Care*. University of East London and Gent.
- Goleman, D. (1998) *Working with Emotional Intelligence*, Bantam Books, New York.
- ILO(2008) *Promoting Equality: Gender-neutral Job Evaluation for Equal Pay: A Step-by-Step Guide*, International Labor Office
- NICHHD Early Child Care Research Network (1999) *Child outcomes where child care center classes meet recommended standards for quality*. *American Journal of Public Health*, 89 (日本子ども学会編、菅原ますみ・松本聡子訳 [2009] 『保育の質と子どもの発達 アメリカ国立小児保健・人間発達研究所の長期追跡研究から』赤ちゃんとママ社)
- OECD (2012) *Starting Strong III: A Quality Toolbox For Early Childhood Education And Care*. Paris; OECD
- Publi Oecd Published by Oecd Publishing (2006) *Starting Strong II: Early Childhood Education and Care*, OECD Publishing (OECD 編著・星三和子・首藤美香子・大和洋子・一見真理子訳 『人生の始まりこそ力強く: 乳幼児期の教育とケア (ECEC) の国際比較』明石書店)
- Shohn, Donald, A. (1984) *The Reflective Practitioner: How Professionals Think In Action*, Basic Books (柳原昌一・三輪建治訳 [2007] 『省察的实践とは何か—プロフェッショナルの行為と思考』鳳書房)
- UK. Department of Health(2004) *NHS Job Evaluation Handbook(Second Edition)*.

## 資料

- A 区（2003）『平成 15 年度版 A 区区政概要』
- A 区（2003）『A 区経営改革指針』
- A 区（2005）『A 区職員白書』
- A 区（2003）『A 区条例・要綱集』
- A 区職員労働組合（1992）『区職労通信 No. 4』
- A 市（2011）『A 市保育園等運営計画』
- A 市（2013）『平成 25 年 A 市人事行政の運営等の状況について』
- A 市公立保育園臨時パート職員労働組合（2013）『組合員のしおり 2013 年 2 月（暫定版）』
- B 市『一般職に属する非常勤職員の勤務条件等に関する規則（平成 22 年 3 月 31 日規則第 26 号）』
- Y 保育園（2010）『2009 年度事業報告』
- Y 保育園（2010）『2010 年度事業方針』
- Y 保育園（2011）『2010 年度事業報告』
- （株）ポピンズ（2011）『平成 23 年度保育士の再就職支援に関する報告書 データ集』厚生労働省委託事業
- （株）三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング（2010）『平成 21 年度 保育士の需給状況に関する調査研究報告書』厚生労働省委託調査
- 厚生労働省（2008）『保育所保育指針』
- 厚生労働省（2008）『保育所保育指針解説書』
- 厚生労働省「子育て支援員研修の基本研修科目等（素案）」（第 4 回子育て支援員（仮称）研修制度に関する検討会、資料 1、2014 年 10 月 17 日）
- <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000062314.html>（2014 年 12 月 12 日アクセス）
- 全国保育団体連絡会・保育研究所編（2014）『保育白書 2014』ひとなる書房
- 総務省統計局（2009）『日本標準職業分類一般原則』（日本標準職業分類[平成 21 年 12 月統計基準設定]）[http://www.stat.go.jp/index/seido/shokgyou/gen\\_h21.htm](http://www.stat.go.jp/index/seido/shokgyou/gen_h21.htm)（2014 年 10 月 3 日アクセス）
- 総務省（2012）『臨時・非常勤等職員に関する調査結果について』（2012 年 4 月 1 日現在）
- 総務省統計局（2012）『グラフで見る我が国の人口・世帯 平成 22 年国勢調査』
- 全国保育団体連絡会（2014）『第 46 回全国保育団体合同研究集会報告集』
- 第 40 回全国保育団体合同研究集会実行委員会（2008）『第 40 回全国保育団体合同研究集会

要綱』

第 44 回全国保育団体合同研究集会実行委員会（2012）『第 44 回全国保育団体合同研究集会要綱』

第 45 回全国保育団体合同研究集会実行委員会（2013）『第 45 回全国保育団体合同研究集会要綱』

東京都福祉保健局（2014）『東京都保育士実態調査報告書』

内閣府（2014）『少子化社会対策白書』

日本保育協会（2008）『保育所運営費等に関するアンケート調査結果報告書』 社団法人日本保育協会

日本保育協会（2008）『改正保育制度施行の実態及び保育所の運営管理に関する調査研究報告書』 社団法人日本保育協会

練馬区（2008）『練馬区統計書 平成 20 年版』 練馬区総務部総務課

練馬区職員労働組合保育園分会（2008）『第 32 回定期大会議案書』 練馬区職員労働組合

ベネッセ次世代研究所編（2012）『第 1 回幼児教育・保育についての基本調査報告書（幼稚園編・保育園編）』 株式会社ベネッセコーポレーション

保育研究所・保育行財政研究会（2009）『保育行財政に関する市町村アンケート調査報告書』 日本自治体労働組合総連合